

抗体価検査等の結果報告書作成にあたっての注意事項

医療機関において、医療関係者（実習生・研修生を含む。）が感染症に罹患しないように、また、受診者や入院者への感染源とならないように、感染症の罹患状況の把握やワクチン接種が求められております。当院で実習・研修を行なうにあたり、所定の検査・ワクチン接種の実施をお願いします。

○ B型肝炎、麻疹、風疹、水痘、流行性耳下腺炎については、日本環境感染学会「医療関係者のためのワクチンガイドライン第2版」(http://www.kankyokansen.org/modules/news/index.php?content_id=106)に基づく対応をお願いします。

・B型肝炎について（直接患者に接触する、あるいは患者の血液・体液に接触する可能性がない実習・研修においては必須ではありません）

1) すでにHBs抗体検査で10mIU/ml以上であることが確認されている方

B型肝炎ワクチンの接種は不要です。

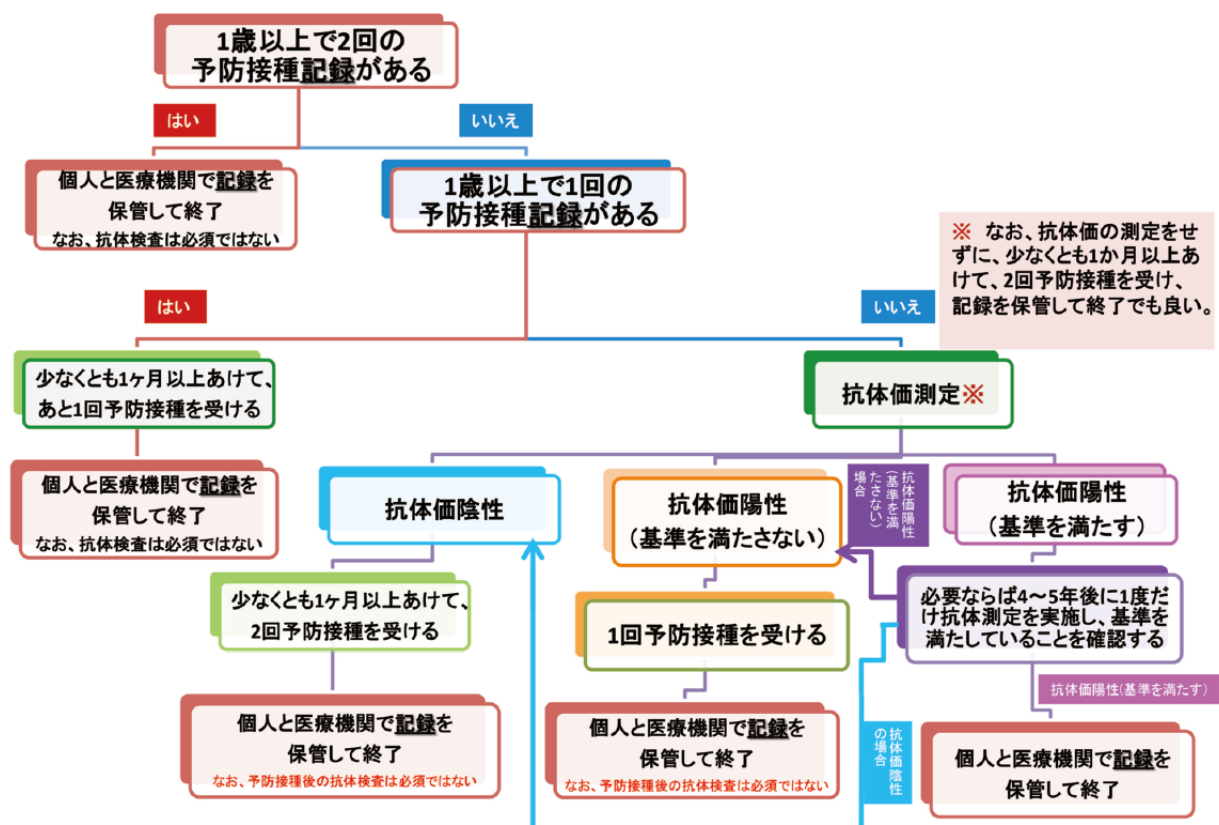
2) それ以外の方

0、1、6ヶ月後の3回接種（1シリーズ）のHBVワクチンを接種してください。なお、ワクチン接種前のHBs抗体検査は必ずしも必要ではありません。

接種終了後1～2ヵ月後にHBs抗体検査を行い、検査結果が10mIU/ml未満の方は、もう1シリーズの接種を検討してください。

・麻疹、風疹、水痘、流行性耳下腺炎について

以下のフローチャートに沿って予防接種記録の確認、抗体価測定を行ない、必要に応じてワクチン接種を検討してください。なお、各疾患について2回のワクチン接種したことが記録で確認できる方は、抗体検査は不要です。



麻疹・風疹・流行性耳下腺炎・水痘ワクチン接種のフローチャート

抗体価を測定した場合、以下の基準に基づき判定してください。「抗体価陽性（基準を満たす）」に該当しない場合は、上記フローチャートに沿って予防接種を検討してください。なお、これら4疾患のワクチンはいずれも生ワクチンであるため、妊娠中や免疫機能に異常のある場合など、ワクチン接種不適合者は接種できませんので、ご注意ください。

抗体価の考え方

疾患名	抗体価陰性	抗体価陽性 (基準を満たさない)	抗体価陽性 (基準を満たす)
麻疹	EIA法(IgG):陰性 あるいはPA法:<1:16 あるいは中和法:<1:4	EIA法(IgG):(±)~16.0 あるいはPA法:1:16,32,64,128 あるいは中和法:1:4	EIA法(IgG):16.0以上 あるいはPA法:1:256以上 あるいは中和法:1:8以上
風疹	HI法:<1:8 あるいはEIA法(IgG):陰性	HI法:1:8,16 あるいはEIA法(IgG):(±)~8.0	HI法:1:32以上 あるいはEIA法(IgG):8.0以上
水痘	EIA法(IgG):<2.0※ あるいはIAHA法:<1:2※ あるいは中和法:<1:2※	EIA法(IgG):2.0~4.0※ あるいはIAHA法:1:2※ あるいは中和法:1:2※	EIA法(IgG):4.0以上※ あるいはIAHA法:1:4以上※ あるいは中和法:1:4以上※ あるいは水痘抗原皮内テストで陽性(5mm以上)
流行性 耳下腺炎	EIA法(IgG):陰性	EIA法(IgG):(±)	EIA法(IgG):陽性

- ・抗体検査を実施する場合、指定された検査方法以外では判定できませんので、必ず指定した方法で検査を受けるようお願いします。
- ・実習開始までにすべての項目で検査結果が基準を満たすか、ワクチン接種が終了しない場合、実習内容の一部または全部が制限される事があります。
- ・ワクチン接種を完了するには、一定の期間を要する場合がありますので、十分な時間的余裕を持って受けるようお願いします。(少なくとも1回のワクチン接種をお願いします。)
- ・ワクチン接種を受ける事が出来ない場合など、ご不明な場合はその旨を総務課総務係へご相談ください。
- ・なお、抗体価検査は5年以内に実施した結果を記載してください。

○ 結核対策

- ・実習開始前1年以内の胸部レントゲンで異常がないことを確認してください(必須)。
- ・また、実習開始前1ヶ月以内に2週間以上続く咳、微熱がみられた場合は、医療機関にて受診し胸部レントゲンに異常がないことの証明を受け実習開始日までに当院総務課総務係へご連絡ください。
- ・実習期間が検査後1年以降に渡る場合は、再度検査を受け結果の提出をお願いすることがあります。
- ・上記に加え、インターフェロンγ遊離試験(クオンティフェロン(QFT)またはT-SPOT.TB)による結核感染の評価がされていることが望ましいです。

【各問い合わせ先】

(提出書類・期間等、実習に係ることについて)

医学・病院管理部総務課総務係

TEL: 059-231-5428

(感染対策に係るご相談)

三重大学医学部附属病院医療安全・感染管理部

TEL: 059-232-1111 (内線 5658)